


53	かわ 川	うち 内	むら 村	コード番号	075442	類型	I - 0
----	---------	---------	---------	-------	--------	----	-------

かわ 川	うち 内	むら 村	53
---------	---------	---------	----

	村章	
	所在地	〒979-1292 双葉郡川内村大字上川内早渡11-24
	所在地標高	海拔 412.20m
	T E L	0240-38-2111 F A X 0240-38-2116
U R L	https://www.kawauchimura.jp	

キャッチフレーズ	つながり、思いやり、支え合う。
----------	-----------------

村花 村木 村鳥	サラサドウダン	P R キャラクター モリタロウ 
	モミ	
	うぐいす	

区分	氏名(ふりがな)	任期満了日	報酬(月額)
村長(6期)	えん 遠 藤 雄 幸	令和10年4月24日	735.0千円
副村長	えん 遠 藤 清 輝	令和12年3月31日	587.0千円
議長	わた 渡 邊 一 夫	令和9年11月19日	282.0千円
副議長	たか の 野 まさ よし 高 野 政 義	令和9年11月19日	242.0千円

村の概要

**(自然条件)**  
福島県の浜通りに位置し、阿武隈高地の最高峰の大滝根山の東山麓にあり、村の中央を木戸川とその支流に沿って耕地が拓けている。村の面積197.35kmのうち約175kmが山林で美しい自然と豊かな森林資源に恵まれ緑と清流が豊富である。

**(産業・経済)**  
基幹産業は農業で稲作を中心として、畜産、野菜の複合経営型農業である。また、平成25年から、完全制御型の植物工場による薬物類の生産が始まった。工業は、金型製造、木製品製造など軽工業が中心である。

**(観光・文化)**  
釣りや自然を満喫できる「いわなの郷」、温泉施設「かわうちの湯」、サラサドウダンの名勝「高塚高原」、国の天然記念物「平伏沼」のモリアオガエルの産卵、詩人・故草野心平氏別荘「天山文庫」等がある。

**(伝統行事・伝統芸能)**  
昭和53年に、県の重要無形文化財に指定された、高田島・西郷・町・西山の4つの獅子舞。

**(特産品)**  
ワイン・日本酒・クラフトジン・そば発泡酒・凍みもち・凍み大根・米・味噌・いわなの燻製・エゴマ加工品・しいたけ・川内高原そば・水耕栽培野菜・ぶどう・いちご など。

R8年度重点事業

(震災以外)	○コミセン・体育センター解体事業	350百万円
〃	○かわうちの湯設備整備修繕工事	232 〃
〃	○役場庁舎等整備事業	200 〃
〃	○行政システム標準化改修事業	70 〃
〃	○LED照明ランプ器具導入事業	66 〃
〃	○分取林対策事業	50 〃
〃	○旧中学校周辺整備事業	35 〃
(震災関連)	○ワイナリー施設整備事業	523 〃
〃	○ふくしま森林再生事業	332 〃
〃	○圃場整備川内地区管理事業	52 〃
〃	○穀類乾燥調整施設整備事業	31 〃

主な地域開発区域指定状況

辺地	過疎	準過疎	山村	豪雪
特豪	農産	特農	原発	

区分	人口	うち15歳未満人口	うち65歳以上高齢者人口	世帯数	うち高齢者単身世帯数	面積
H17年調	3,125人	331人	1,056人	965世帯	88世帯	197.35km <sup>2</sup>
H22年調	2,820人	260人	993人	950世帯	115世帯	人口密度
H27年調	2,021人	74人	765人	1,082世帯	110世帯	11人/km <sup>2</sup>
R2年調	2,044人	116人	974人	934世帯	149世帯	
R7.1.1基	2,233人	137人	1,077人	1,140世帯	高齢化率	48.23% 県下6位
産業別就業人口(R2年国調)	第1次産業 (15.2%) 129人	第2次産業 (27.4%) 232人	第3次産業 (57.4%) 486人	一人当たり分配所得(R4年)	2,735千円 県下22位	

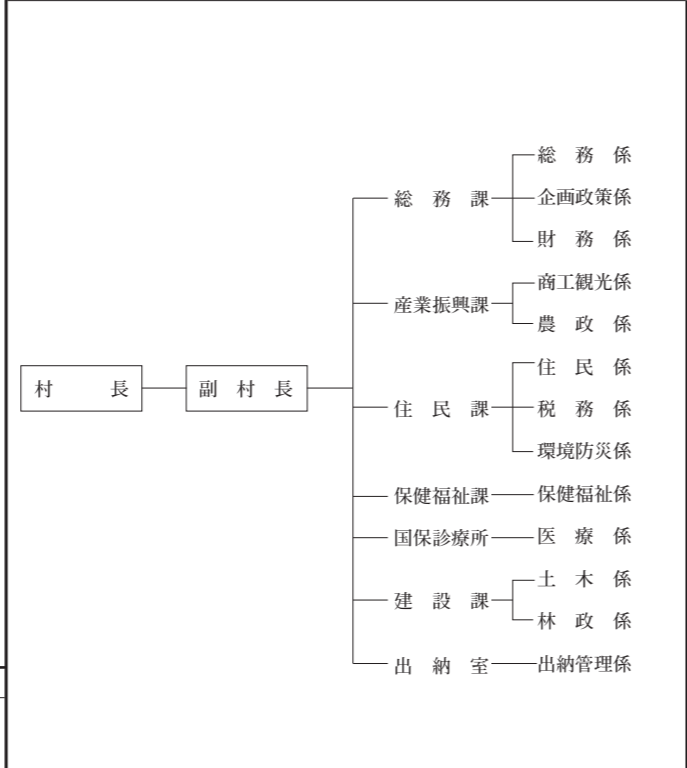
有権者数 R8.3.1	男	1,004人	女	973人	計	1,977人
議員	(旧)法定上限	14人	条例定数	10人	衆議院議員選挙区	
	現員	9人	任期	令和9年11月19日	第4区	

村の沿革  
明治22.4.1 合併 上川内村、下川内村

総合計画等の策定状況

名称	第6次川内村総合計画	
策定年月日	令和5年6月8日	計画期間 令和5年度から令和14年度まで

組織機構



一部事務組合等への加入状況

公立小野町地方総合病院企業団	
双葉地方広域市町村圏組合	

職員数	一般行政職員 49人	技能労務職員 0人	教育職員 1人	その他 18人	条例定数
	R8合計	企業職員、税務職員、福祉職員、看護・保健職員等のほか、1年を超えて勤務する定数外職員を含む。			70人
		R4	R5	R6	R7
	職員総数	70人	68人	68人	69人

財政(普通会計)										
(1) 決算 (千円)										
区分	歳入	歳出	形式収支	実質収支	実質単年度収支	積立金現在高	うち財政調整基金	地方債現在高	翌年度以降債務負担行為残高	
R4決算	8,786,909	8,303,096	483,813	339,992	283,347	8,783,227	1,193,465	2,399,449	238,600	
R5決算	5,559,802	5,095,348	464,454	269,683	▲70,226	9,400,090	1,193,548	2,346,907	170,200	
R6決算	4,983,431	4,719,841	263,590	229,246	▲40,142	9,887,260	1,193,842	2,150,871	101,800	

(2) 指標 ( )は類似団体 (千円・%)

区分	標準財政規模	財政力指数	経常収支比率	健全化判断比率				資金不足比率	
				実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率	比率	備考(事業名等)
R4決算	(2,429,371) 2,041,669	(0.19) 0.31	(83.0) 94.0	-	-	(7.5) 7.0	-	-	
R5決算	(2,456,466) 2,145,075	(0.18) 0.31	(84.2) 90.9	-	-	(7.7) 6.4	-	-	
R6決算	(2,524,150) 2,137,301	(0.18) 0.28	(85.3) 92.0	-	-	(8.0) 6.4	-	-	

(3) 主な歳入 ( )は構成比 (千円・%)

区分	地方税	地方交付税	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	計
R4決算	(5.9) 517,969	(20.5) 1,797,176	(4.2) 372,391	(11.4) 1,005,667	(2.5) 222,235	(55.4) 4,871,471	(100.0) 8,786,909
R5決算	(8.8) 491,821	(35.0) 1,944,787	(9.1) 507,125	(14.1) 782,939	(5.9) 328,567	(27.1) 1,504,563	(100.0) 5,559,802
R6決算	(9.5) 471,157	(38.7) 1,929,455	(7.9) 395,935	(9.8) 488,521	(3.7) 184,643	(30.4) 1,513,720	(100.0) 4,983,431

(4) 主な歳出 ( )は構成比 (千円・%)

区分	人件費	物件費	補助費等	扶助費	公債費	普通建設事業費	その他	計
R4決算	(6.7) 554,905	(14.5) 1,201,967	(10.3) 859,323	(1.6) 132,210	(4.1) 336,611	(13.3) 1,102,438	(49.6) 4,115,642	(100.0) 8,303,096
R5決算	(10.7) 546,529	(16.7) 848,888	(11.4) 581,644	(3.1) 158,975	(7.6) 385,221	(22.5) 1,144,674	(28.1) 1,429,417	(100.0) 5,095,348
R6決算	(12.2) 575,989	(18.0) 847,417	(13.4) 633,038	(3.1) 146,526	(8.2) 386,888	(23.4) 1,105,090	(21.7) 1,024,893	(100.0) 4,719,841

(5) 税の徴収率 (国民健康保険税除く) (%)

R6決算	現年課税分	滞納繰越分	計	現年課税分のうち		R5決算	現年課税分	滞納繰越分	計	現年課税分のうち	
	99.3	7.5	96.6	市(町村)民税	固定資産税		99.7	99.1	市(町村)民税	固定資産税	98.3

公共施設整備状況

道路延長	都市公園面積	公営住宅等	幼稚園	認定こども園	小学校	中学校	義務教育学校	高等学校	短大・大学
119,963m	0㎡	143戸	－園 －人	1園 27人	－校 －人	－校 －人	1校 71人	－校 －人	－校 －人
老人ホーム	公民館	集会施設	診療所	病院	道路改良率	道路舗装率	永久橋比率	上水道普及率	下水道普及率
－所	1館	43所 2,464㎡	1所 0床	0院 0床	64.8%	83.0%	100.0%	14.4%	57.8%

公営企業(R6決算)	( )は法適用企業にあっては経常損失、法非適用企業は実質赤字(千円)	主な郷土出身者
(法適用)	(法非適用)	横田龍儀(俳優)

今後の主要課題

(震災以外) ○インフラ整備 ○村内の安定した雇用・働く場所の創出 ○移住定住の促進 ○交流・関係人口の拡大	(特色ある施策) ○資源を活かした「しごと」づくり ○交通・通信ネットワークの拡充 ○安全・安心な生活環境の向上 ○心豊かな人材の育成 ○交流関係人口・定住人口の拡大	(姉妹都市)
(震災関連) ○農林水産業の再生 ○人口減少対策		